

オムロン
**パイプオルガン
コンサートシリーズ**
- Pipe Organ Concert Series -



©Hikaru.☆

“世界のオルガニスト”
アレシュ・バールタ
Aleš Bárta, Organ

2019年 **2月23日** [土]

Saturday, 23 February 2019 2:00 p.m. at Kyoto Concert Hall, Main Hall

時間 **14:00開演** (13:00開場)

会場 **京都コンサートホール 大ホール**

入場料金
一般 **1,000円** (会員※・障がいのある方900円)
高校生以下 **500円** **全席自由**

※会員：京都コンサートホール・ロームシアター京都Club及び京響友の会の会員が対象です。
※京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱。窓口でご本人様が証明書等をご提示ください。

プログラム

～J.S.バッハへのオマージュ～ *"Hommage to J.S. Bach"*

♥ **J.S.バッハ** *Johann Sebastian Bach*

- トッカータとフーガ 二短調 BWV565 *Tocatta and Fugue in D minor BWV565*
- コラール《目覚めよと呼ぶ声あり》BWV645 *Choral "Wachet auf, ruft uns die Stimme" BWV645*
- 前奏曲とフーガ ト長調 BWV541 *Prelude and Fugue in G major BWV541*
- コラール《主よ人の望みの喜びよ》BWV147 *Choral "Jesus bleibet meine Freude" BWV147*
- トッカータとフーガ ホ長調 BWV566 *Tocatta and Fugue in E major BWV566*

♥ **フランク** *César Franck*

- 前奏曲、フーガと変奏曲 op.18 *Prélude, Fugue et Variation op.18*

♥ **ボエルマン** *Léon Boellmann*

- ゴシック組曲 op.25 *Suite Gothique, op.25*

♥ **リスト** *Franz Liszt*

- バッハの名による前奏曲とフーガ *Prelude and Fugue on the Theme B-A-C-H*

チケットのお問い合わせ・お申し込み

チケット発売 9月8日(土)

京都コンサートホール ☎075-711-3231
(10:00～17:00/第1・第3月曜休 ※休日の場合はその翌平日)

ロームシアター京都 ☎075-746-3201 (10:00～19:00/年中無休 ※臨時休館日を除く)
ローソンチケット ☎0570-000-407 (Lコード54790)

オンラインチケット購入 <https://www.kyotoconcerthall.org> ※前売り券が完売した場合、当日券はございません。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。小さなお子様を同伴される場合は、託児室をご利用ください。(有料/1歳以上/定員有/2月16日(土)までに要予約075-711-2980)
※都合により内容等変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※10枚以上のチケットお申込みには団体割引(10%・一般のみ)があります。ホール事務所(075-711-2980)までお問い合わせください。

主催：京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)/京都市 協賛：オムロン株式会社
世界文化自由都市宣言40周年



圧倒的技巧で世界中の聴衆を魅了する巨匠オルガニスト、 満を持して「世界のオルガニスト」シリーズに登場！

いま世界中で最も信頼の厚いオルガニストのひとり、アレシュ・バールタ。彼は、ブルノ音楽院、プラハ芸術アカデミーを卒業した後、1982年リンツで開催されたアントン・ブルックナー国際オルガンコンクール、1983年ブダペストで開催されたフランツ・リスト国際オルガンコンクール、1984年にはプラハの春国際オルガンコンクールで次々と優勝を果たしました。圧倒的技巧を誇るバールタですが、その中でも特にヨハン・セバスティアン・バッハの演奏は格別です。両手・両足を駆使し、バッハの壮大な世界観をパイプオルガンと一体となって表現します。今回の京都公演では、「バッハへのオマージュ」と題して、バッハ自身の作品や彼から影響を受けた作曲家による作品をプログラミング。バロック時代からロマン派時代までの名曲の数々を、京都コンサートホールの個性豊かなパイプオルガンでお楽しみください。



ずらりと並ぶパイプは総数7,155本



尺八の音色を出す竹のパイプ(中央)

京都コンサートホールの 「パイプオルガン」

ドイツ・ボンのヨハネス・クライス社製のこのオルガンは、オルガン史におけるドイツ様式とフランス様式を独創的に統合したもので、規模的にもストップ数90、パイプ総数7,155本と、国内最大級を誇ります。また、世界で初の試みである尺八、篠笛、ひちりき、笙の音色など、日本の伝統楽器の響きをパイプオルガンで効果的に表現できます。



アレシュ・バールタ(オルガン) *Ales Bárta, Organ*

1960年チェコ生まれ。ブルノ音楽院でヨゼフ・フクルに、プラハ芸術アカデミーでヴァツラフ・ラバスに師事。1982年リンツのアントン・ブルックナー国際オルガンコンクールに優勝、次いで1983年ブダペストのフランツ・リスト国際オルガンコンクールにおいて第2位、そして1984年「プラハの春」国際オルガンコンクールにおいて、圧倒的1位を獲得。リサイタル活動のほか、チェコ・フィハーモニー管弦楽団をはじめ、チェコ各地のオーケストラと度々共演。1996年J.S.バッハの録音でスプラフォン・ゴールドディスク大賞を受賞。CDはスプラフォン他、ポニーキャニオン、オクタヴィア・レコードから、バッハ、レーガーなどのオルガン作品はもちろん、ドヴォルザークの交響曲、ムソルグスキー「展覧会の絵」などオーケストラ作品のオルガン・ソロ版も多くリリースしている。2014年12月には盟友ラテク・パボラークとともに東京芸術劇場、大阪のザ・シンフォニーホール、札幌コンサートホール、水戸芸術館を回るツアーを大成功させた。2016年4月には京都市交響楽団とサン＝サーンス「交響曲第3番」、R.シュトラウス「ツァラトゥストラはかく語りき」で共演、京都コンサートホール、ザ・シンフォニーホールの満員の聴衆を魅了した。

Invitation

このコンサートに
100名様をご招待いたします。

応募方法は、コンサートガイド、京都コンサートホール公式ウェブサイトにてご確認ください。

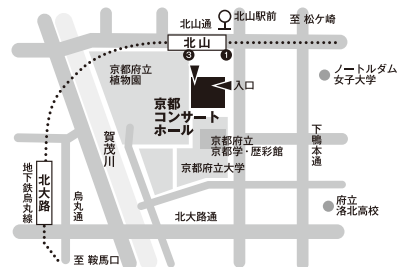
京都コンサートホール

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26
(地下鉄烏丸線「北山」駅下車①③番出口)
南へ徒歩約5分

<https://www.kyotoconcerthall.org>

京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

京都コンサートホール @KCH_Kyoto



オムロン株式会社



SENSING
& CONTROL
+THINK

人を感じる。未来を思う。

Innovation for Generating Values

オムロン

OMRON